サービスアパートメント事業に関する 業務提携先が決定しました

南海グループの南海都市創造(本社:大阪市中央区、社長:亀井康年)では、平成18年12月末をもって営業を終了した「ホテル南海なんば」跡地において、大阪府下で初となる本格的な「サービスアパートメント」を建設し、平成22年秋の開業を予定しています。

サービスアパートメント建設予定地は、南海難波駅をはじめとする鉄道各駅やなんばCITY・なんばパークス・髙島屋などの商業施設が集積する「南海ターミナルビル」を中心とした「なんばエリア」に位置し、利便性が高いうえに関西国際空港へのアクセスにも優れているなど、大変恵まれた立地条件にあります。

当社グループは、この特性を最大限に生かし、サービスアパートメント事業を成功させるため、アジアをはじめ世界各国で同事業を展開している Frasers Hospitality Pte Ltd(フレイザーズホスピタリティー社、本社:シンガポール)と業務提携し、運営業務を委託することといたしました。

今般建設するサービスアパートメントは、アジア地域をはじめとする世界各国からの外国人ビジネスマンを主なターゲットとしております。加えて、大阪府堺市にシャープ㈱がテレビ用液晶パネル新工場を建設することを契機に、新工場関連企業のビジネスマンやそのご家族のご利用も想定しております。

Frasers Hospitality Pte Ltd を業務提携先として選定した主な理由は、関西国際空港に就航する数多くの国際便を通じて、当社グループの想定するターゲットが同社の世界的なネットワークによって集客されることに強い期待を持ったからであります。同社の大阪・難波への進出は、東京・新宿に続く日本国内第2号物件となります。

同社の会社概要及びサービスアパートメントの概要については次ページのとおりです。

- 1.業務提携先の概要
- (1)社 名 Frasers Hospitality Pte Ltd (フレイザーズホスピタリティー社)
- **(2)代表者** Choe Peng Sum (チョウ・ペン・サム)
- (3) 本社所在地

491B River Valley Road #08-03 Valley Point, Singapore 248373

(4) Frasers Hospitality Pte Ltd(フレイザーズホスピタリティー社)について

平成 10 年に設立された Frasers Hospitality Pte Ltd は、国際的に知名度の高いサービスアパートメントのブランドです。約 10 年の短期間で、アジア太平洋地域のシンガポール・バンコク・北京・ハノイ・マニラ・南京・ソウル・上海・深圳・シドニー・東京、そしてヨーロッパではロンドン・パリ・グラスゴーでサービスアパートメントを展開しています(10 カ国・14 都市・23 物件)。さらに今後 2~3 年の間にもバーレーン・香港・インド・日本・アラブ首長国連邦などへ拡大を続ける予定です。

2.サービスアパートメントについて

(1)サービスアパートメントとは

コンシェルジュやハウスキーピング、朝食サービスなど、ホテルと同等のサービスを受けることができ、ジムやビジネスセンターの共有施設、また滞在者の方へのイベントなども充実。各部屋にキッチン・家具が完備してある中長期滞在者向け宿泊施設です。

(2)想定する顧客層

中長期滞在型の外国人及びビジネスマン

(3)施設概要

ア、名称フレイザーレジデンス南海大阪 (仮称)Fraser Residence Nankai Osaka (仮称)

- **イ、所 在 地** 大阪市浪速区難波中一丁目17番11号
- ウ、土 地 面 積 1,232.88㎡ (372.95坪)
- 工、規 模 地上13階、延床面積約7,200㎡、室数110室(予定)
- オ、今後の予定 平成21年春 建物の建設着工

22年秋 建物竣工・開業